

田原小地区

コミュニティ委員会

田原小地区コミュニティ委員会は、昭和61年7月の小学校改築工事完成と同時に発足し、設立33周年を迎えることができました。現在20の団体がスポーツはもちろんダンス・お囃子等バラエティに富んだ活動をしています。発足当時の『れっつ たわら』を合言葉に地域に根付いた愛されるコミュニティ作り而努力しています。

会長兼運営委員長 平野 光正



空手の練習風景



来るべき東京オリンピックに向けて、当委員会も近年さらなる盛り上がりを見せています。オリンピック新種目として注目を集めている空手のサークルが新たな仲間

として加わったのもそのひとつ。「空手道拳和会」は、幼児からシニアまで総勢50名が所属。「親と子のコミュニケーション」と国際交流をモットーに、東京都大会や武道館での錬成大会など多くの大会にも出場する実力派サークルです。

空手四大流派のひとつ、「剛柔流」に属する同サークルの指導員、岡野眞弓さんは、東京オリンピックの空手競技の見どころを初心者にもわかりやすく以下のように語ってくれました。

「空手には形と組手があり、形は基礎から学んだ基本の形の美しさを見せる競技です。組手は二人で空手の基礎と基本の技を出し合い、コントロールしながらポイントを取得していく競技です。」

「激しい格闘技のイメージの強い空手ですが、オリンピックでは、世界の一流選手による美しい技にも注目したいところですね。」

東京オリンピックと聞いて、1964年での興奮がよみがえる方も多いことでしょう。

ママさんバレーチーム「田原ボンバーズ」は、全日本女子バレーボールチームの金メダル獲得に胸躍らせた元少女たちがやがて母となり、田原小学校の児童にバレーボールを指導したことがきっかけで誕生し、創部31周年を迎えました。

現在のメンバーは約20名。結成当初からのメンバーが今なお主力として活躍する一方、20代〜40代の新しい世代も続々と入部しています。お留守番のできない小さな子供を連れて練習に参加できるのは、地域のベテランママさん揃いの同チームならでは。ついこの間まで監督の膝でお昼寝していた子供たちの成長ぶりもメンバーの楽しみのひとつです。

この田原ボンバーズ、さすがに「オリンピック出場」とはいきまませんでしたが

が、地域に根差したコミュニティサークルならではの形でパラリンピック種目の大会にかかわることができました。

去る令和元年7月、台東リバーサイドスポーツセンターで開かれた「シッティングバレーボール」の全国大会、「第22回夏パラバレーボール選手権大会」に、田原ボンバーズのメンバー4名が地元ボランティアとして参加。試合進行のサポートを行いました。

「シッティングバレーボール」はパラリンピックの正式種目で、1チーム6人が全員座ったまま、サブ、レシーブ、トス、アタックすべてをこなします。大会では、バレーボールとは一味違ったスピーディーな展開と、選手たちの正確な技術に、ボランティアの面々も大いに刺激を受けていたようです。

当委員会には、空手、バレーボールのほかにも、バドミントン、テニス、剣道、ビーチボール、卓球、フットサル、ダンス、少年野球、お囃子など、魅力あるサークルが目白押し。

毎年秋に開かれる「コミュニティ祭り」には、これらのサークルに所属する老若男女が勢ぞろいして、4人制ビーチボール大会で交流を深めます。

台東区で何かを始めたい方、新しい仲間を見つけた方はぜひ、当委員会のサークルを覗いてみてください。

岩本 朋子



金曾木小地区

コミュニティ委員会

金曾木小地区コミュニティ委員会は、平成28年に創設30周年を迎えました。現在、金曾木小学校施設を利用して活動しているサークルは16団体です。スポーツ系が約8割を占め、バドミントン、ビーチボール、空手、サッカー、フットサル、フラッグフットボールと種類は多岐に渡ります。その中でバドミントンサークルが6団体と多いことが当委員会の特徴です。子ども達を対象としたサークル、健康増進の為に楽しく活動しているサークルから、全国大会を目指し厳しい練習を重ねているサークルまで目的も様々です。



ビーチボール「Tinker Bell」

幾つかサークルをご紹介します。ビーチボールの「Tinker Bell」

は、全国大会で優勝の経験もある実力派のサークルです。また、台東区バドミントン協会主催の大会で、団体一部で優勝したこともある「金曾木バドミントンクラブ」など、団体や個人で優秀な成績を収めているサークルも少なくありません。区内複数のコミュニティで活動している「空錬会」は、空手を通じて子ども達に礼節を教え、心身の鍛錬の場としておよそ20名の参加があります。子ども達にバドミントンの指導をしている「ジュニアクラブ」は歴史も長く、現在30名を超える金曾木小児童が参加しています。将来、大活躍する選手の輩出に夢と希望が膨らみます。

サークル活動は、生涯に渡って取り組める趣味の一つとして、年代を越えた交流の場として大変有意義な活動です。健康の維持増進のため、楽しい仲間を見つけるため、是非、参加してみませんか。皆様からの問い合わせをお待ちしております。

運営委員長 後関 正典



空錬会